



Student HandBook

ニュージーランド留学ハンドブック
安全で快適な留学生活のために必ずお読みください。

Welcome to



キャンパス所在地



フィティアンガ・キャンパス & メインオフィス
18 South Highway Whitianga 3510
New Zealand
Ph: 07 867 1178
e-mail: info@evakona.co.nz



テムズ・キャンパス
415 Mackay Street, Thames 3500
New Zealand
Ph: 07 867 9226
e-mail: info@evakona.co.nz

<現地サポートスタッフ>
滞在中のケアを担当します

校長・マクリーンえり子
伊藤愛美（フィティアンガ）
カース敦子（フィティアンガ）
津村美歩（フィティアンガ）
石井ゆり（テムズ）
クイン千尋（テムズ）
小泉 道子（テムズ）

学校スケジュール



9:00am - 10:30am	モーニング クラス (テキストブック等を用いた基礎英語レッスン)
10:30am - 10:45am	モーニングティタイム(休憩)
10:45am - 12:00pm	モーニング クラス (テキストブック等を用いた基礎英語レッスン)
12:00pm - 13:00pm	ランチタイム
13:00pm - 15:00pm	月-木: アフタヌーン クラス 金: アクティビティ

すべてのクラスはレベル別に分かれており、1クラス約10名程度です

2024 年度スクールホリデー



高校準備コース/一般英語コース

2024年12月18日(水)~2025年1月12日(日)

*2024年12月21日(土)~2025年1月12日(日)はオフィスもお休みになります

ようこそニュージーランドへ、そしてようこそエバコナへ！
まず、これから会うことになる学校の人たちの紹介をします。

校長： えり子マクリーン

教師：

レイチェル（主任教師）

ケイトN

ケイトC

サンディー

テリーザ

マーク

トマス

クリス

シャーリー

オフィス：

キャシー（事務マネージャー）

タディ（テクノロジーサポート/マーケティング）

まなみ（マーケティング）

ホームステイコーディネーター：

テリーザ

ミツシエル

アクティビティコーディネーター：

タディ

留学生カウンセラー：

アコ（アツコ）

みほ

ゆり

ちひろ

みちこ



火災/津波避難方法

1. もし火事を発見したら直ぐに火災警報を鳴らし、安全な場所から消防署へ電話して下さい。 **ダイヤル 111**
津波の場合は高台へ避難しましょう
2. 建物の中で火災の警報を受けた時には直ちに建物から避難してください。各部屋の **【EXIT】** (=出口) サインを探して一番近いところから出る。学校にいる時に津波が起きた場合は教師の指示に従って避難をします。
3. 建物から出たら、**学校前の駐車場**に 集合してください。
4. 解散の合図が出るまで集合場所にいてください。
津波の場合は教師やスタッフの指示に従ってみんなで避難をします。
5. 避難の際は**教師やスタッフの指示**を守り移動して下さい。

救急箱

Evakona に救急箱を常備しています。小さな怪我など必要な時にはオフィスのスタッフに尋ねてください。体調が悪かったりしたら、スタッフに相談をしてください。

- **携帯電話の緊急速報/津波速報**：ニュージーランドのシムの入った携帯電話には自動的に津波速報や災害に関する速報が届きます。

留学中の学校ルール



～楽しく安全な留学生活を送るために必ず守ってください～

1. Evakona の校内は English Zone です。英語で会話をして下さい。
2. 携帯電話の学校での使用は一切禁止されています。携帯電話は学校が終わる午後 3 時まで電源を切ってロッカー（バッグ）に入れておいて出さないてください。携帯電話を学校で使用しているところが見つかったらスタッフが回収し、オフィスで預かってその日の放課後に返します。時間をチェック必要がある場合は学校に腕時計をしてきてください（スマートウォッチは禁止です）。
3. 授業は 9 時スタートです。遅刻をした場合、その授業を欠席した扱いになり、出席率の%に直接影響が出ます。出席率が 90%を切ると翌年学生ビザを取得する上でビザ取得が難しくなります。また、出席率は成績証明書に記載されます。翌年の現地高校のアプリケーションでは成績証明書を提出しますので、そこでも出席率の問題がある場合、入学に影響が出ます。
4. 飲酒・喫煙、電子タバコは一切禁止されています。
5. 1 週間に 1 回以上遅刻があった場合、ランチタイムにライティングの課題をしてもらいます。

6. ランチタイムに町にランチを買いに行ったり、近くグラウンドでスポーツをしたい場合は可能ですが、必ず**午後 12 時 55 分までに学校に戻ってください**。エバコナキャンパスを離れる場合はオフィスにある Sign in/out の紙に必ず記入をし、戻ったら戻った時間を記入してください。**学校の時間内でするのでエバコナのキャンパスを出ても携帯電話の使用は禁止です。**



7. Evakona は私服登校です。
8. **宿題**：毎日オンラインの宿題が出来ます。オンラインの宿題は先生がいつでも皆さんがどのくらいやっているのかチェックできます。主任の先生はオンライン宿題の中身を元に成績書を書いています。

9. 授業には水筒の水だけ持ち込み可能です。コーヒーや紅茶、その他の飲み物や食べ物は一切持ち込み禁止です。



10. 理由があって学校に遅れる、または欠席をする場合は、当日の朝までにホストファミリーを通して学校事務に連絡をしてください。



11. 自分の国と同様にニュージーランドの法律に従ってください。
 - a) 17歳未満の留学生は車を運転できません
 - b) 18歳未満の人は飲酒・喫煙（電子タバコ含む）は禁止されています。またお酒やタバコを買うことも禁止されています（罰金 2000 ドル）。18歳以上の方が18歳未満の人にお酒やタバコを与えることは禁止されています（成人者、18歳以下の者の両者に 2000 ドルの罰金が課せられます）。留学生の場合、18歳になっても飲酒や喫煙/電子タバコは現地高校で禁止されています。見つかった場合は退学処分等になる可能性が高いです。
 - c) 学生はニュージーランドで働くことはできません。
 - d) 自転車に乗るときには必ずヘルメットを着用し、左側を走ってください。暗くなってからは自転車になるべく乗らないようにしましょう。もしも、乗る場合はライトが必ず必要です。自転車から離れる時には必ず鍵をかけてください
 - e) 故意に他人になんらかの損害を与えた場合には賠償しなければいけません。
12. 自分の保護者、学校の先生、またはホストファミリーの同伴無しに未成年の生徒が町を離れる事は禁止されています。
13. 校則に反した行動をした場合
 - a) まず口頭で注意をします。その後、再度ルール違反をした場合は、書面による警告をします。3度目にルール違反の行動、また改善の兆しが見られない場合は、停学もしくは退学の処分をとることがあります。退学の場合は即刻帰国となります。
 - b) 深刻な規則違反があった場合は、即刻退学の処分となることがあります。
 - c) 規則違反の行動についての反省、改善策についてスタッフに相談できます。
 - d) 規則違反の処分を行う場合、必ず校長が最終決断を行います。

ホームステイのルールとガイドライン



ニュージーランド人は建前がなく、本音を言います。日本人のような気づかいはしません。皆さんが何が必要か、何を思っているかは、文化が違うので殆ど分かりません。なので正直にストレートに自分から相手に伝える努力をしなければなりません。

■ホームステイ規定と支払いについて

1. 全てのホームステイファミリーは文部省の規定に従って審査をした上で学校に登録しています。
2. 最初の1週間は、学生・ホームステイファミリー共に、試験期間として認められています。
3. 予定より早くホームステイを退去する場合、または理由があってホームステイの変更をする場合、最低1週間前にはファミリーに通知しなければなりません。1週間前の通知なしにホームステイから退去した場合は、向こう1週間分の費用を支払う義務があります。
4. 生徒の都合でホームステイを変更する場合、1回目の変更は無料で行います。2回目以降からは毎回、学校規定の手配料を承ります。
5. 3泊以上ホームステイを不在にする場合はホームステイ費用では無く、部屋キープ代を1日20ドル支払います。

■ホームステイが提供するもの

- 事前に共同で使うよう生徒が同意していない限り、個人専用部屋。
- 収納、寝具、毛布、タオル
- 一日3食(朝・昼・夜) 朝食や昼食は、家庭によっては与えられた食材で学生が自分で作る場合もあります。

■ホームステイ費に含まれないもの/注意点

- 3食の食事以外の間食。おやつやスナックなど
- インターネット・・・使い過ぎに注意。家庭によってルールがありますのでそれを必ず守りましょう。夜10時以降等、ファミリーが就寝後は音をたてないように。
- 洗面用具・・・シャンプー、コンディショナー、ボディソープ、洗顔料、歯磨き粉など。
- ティッシュ・・・ティッシュを自室で利用したい場合は、自分で購入してください。

■ホームステイの生活

- **自分の部屋**はきれいに保ってください。朝起きたら必ずベッドを整えましょう。
- **ベッドでの寝方**:こちらのベッドにはシーツが2枚あります。その間に寝てください。毎朝、寝床を整えてください。電気毛布があるときは、寝る前に切ってください。
- **靴**:多くの家が室内で靴を履きます。ただし、泥がついていたり、汚れている靴は脱ぎましょう。
- **帰宅時間** ホストファミリーと門限を確認して夕食前 5 時～5 時半頃までに帰宅しましょう(遅くなくても暗くなる前には必ず帰宅しましょう)。ファミリーと一緒に夕食を食べ、その後は家で過ごします。特別なスポーツクラブ活動などを除いては**平日の夜の外出は許可されていません**。特別な用事がある際には必ず事前にホストファミリーに許可を取ること
- **夕食時**:ほとんどの家庭ではディナーの時間はその日あったことを話し合うコミュニケーションの時間でもあります。食事中的スマホの使用はやめましょう。

◆ コミュニケーション ◆

- **自室にこもらず、勉強時間以外はなるべくリビングでファミリーと一緒に過ごすように努力してください**。1人でくつろぐことができるのも大切な事ですが、疲れているから、また英語がわからないからといっていつも自分の部屋に閉じこもることのないようにしましょう。どうしても疲れている時は I am very tired today と家族とのコミュニケーションを忘れずに。また週末は家族と一緒に行動するようにしましょう。
- **何か質問をされたら Yes No だけで答えるだけでは会話にはなりません**。その後必ず最低一言二言はセンテンスで答えて円滑なコミュニケーションを心がけてください。
- **ホストが聞いてくれることに答えるだけでは本当のコミュニケーションにはなりません**。逆にこちらからも家族のことや、趣味のことなどホストにもどんどん質問をして、自分のホストがどういう人たちなのか理解を深めましょう。
- 外出するときは(たとえ昼間でも)、必ずホストファミリーに、**どこへ行くのか、誰と行くのか、何時に帰るか** を伝えて出かけてください。事件や事故があったときのために、決してウソはつかないこと。
- **暗くなってから帰宅しなければならない時は、必ずホストファミリーに連絡し迎えに来てもらうこと**。できない場合はタクシーを利用すること。ここは比較的安全な土地ですが、暗くなってから通りを歩くのは危険です。

食事

ニュージーランドは様々な民族が集まった多文化社会の国です。そのため食習慣、食文化も様々です。一般的にホームステイ先での食事は、日本の食事と比べて質素な場合がほとんどですが、留学期間中は自国の習慣で判断せず、できる限りその国のスタイルに合わせてみましょう。しかし、どうしても口に合わず我慢できない場合は、その旨をホストまたは学校スタッフに相談しましょう。食事が足りない場合には「もっと食べたい」とハッキリ言える勇気も必要です。気になることがあれば何でもまずホストに相談しましょう。黙っていることは海外では美德ではありません。また、ホストファミリーの都合で食事を自分で用意しなければならないこともあります。たまに自ら進んで食事を作り、ホストファミリーに日本食を披露してみるのも良いのではないのでしょうか。

<食事例>

朝食・・・シリアルまたはトースト、果物など（セルフサービスが主です）

昼食・・・サンドイッチ、フルーツ、ヨーグルトなど（ホストファミリーが作ってくれるまたは用意された材料を使って自分で作るタイプの家庭も多い）

夕食・・・ お肉、野菜、ポテトやパスタ、デザート



***食事の後の片づけや食事前の準備のお手伝いをしてください。また食事の後に Thank You というのを忘れずに**

***夕食が要らない場合は前日か当日の朝までにはホストファミリーに知らせてください。**

- **バスルーム、トイレでの時間を最小限にする。**忙しい朝など、他の家族も使うときは、長くいると迷惑になることがあります。使用後はきれいにしておく。女子は髪の毛が落ちていことがあるので拾って出しましょう。髪の毛をドライヤーを使って乾かすのは自分の部屋でするのがよいでしょう。シャワーを使ってよい時間を What time can I have a shower? と聞かか、Can I have a shower at night? と聞きましょう。
- **ニュージーランドの家はお湯の量に限りがあります。家族全員がシャワーを使えるように、シャワーは一人1日に5分から最高でも10分までです。**

- **ドアは半分開けておく。**ドアを閉めていると寝ていたり、話しかけてもらいたくないという意思表示になります。プライバシーが欲しい時以外はドアを半分開けておきましょう。
- **洗濯：**洗濯も家庭によってルールが違います。日本の家庭のように毎日洗濯をする習慣はありません。洗濯物の出し方や、洗濯機の使い方をファミリーに確認してください。洗濯物はファミリーのものと一緒に洗ってもらうのが一般的です。自分で洗う場合は、洗濯機の使い方、乾燥方法（外に干すのか、乾燥機を使うのか）を教えてください。
- **家事を手伝おう：**お手伝いは家族とのコミュニケーションのチャンスを増やし、英語力の向上につながります。是非自分からお手伝いを申し出ましょう。
“Can I help you with something?”（何かお手伝いしましょうか？）
- **挨拶やお礼を忘れずに：**挨拶やお礼をきちんとすることはとても大切です。恥ずかしがらずに口に出して伝えることが大事です。ホストファミリー何かしてくれた時は必ず **Thank you** と言いましょ。例えば、食事の後、お弁当を作ってくれた時、送迎してくれた時、洗濯をしてくれた時等、その他使うと良いフレーズは：



Please お願いします

Good Morning. おはようございます

Good Night. おやすみなさい

I'm going to school now. Bye!! 行ってきます！

I am back! / I'm home! ただいま

- **暖房：** ニュージーランドの家庭はリビングルームを暖かくしていますが、ベッドルームに暖房をしない場合が多いです。暖かい部屋着を着るようにして、それでも寒い場合はファミリーに相談してください。
- **放課後のプラン：**自分で決める前にホストファミリーに余裕をもってホストファミリーに相談する。ホストファミリーには既に用事や計画があつて急に決められると都合が悪くなる場合があります。

例：● 学校の後、友達と町に行ってもいいですか。

Can I go to town with my friends after school?

● 学校に残ってサッカーをしてもいいですか。

Can I stay at school and play soccer?

- **お友達を自宅に呼ぶ。**必ずファミリーの許可をとりましょう。そして友達をファミリーに紹介してください。あなたが友達の家を訪れる場合も、必ずそのファミリーに自己紹介をして挨拶をきちんとしましょう。
- **お泊り:**お友達とお泊りをしたい場合は必ずホストファミリーに相談をしてください。まずはあなたのホストファミリーがお友達のファミリーと電話で話す必要があるので相手のホストの連絡先を自分のファミリーに教えてあげてください。そしてホストファミリーの負担を考えて、いつも自分の家にお友達が泊まったり、いつも自分が泊まりに行くのではなく、お互いに順番に相手の家に泊まりに行くというようにしましょう。

翌日学校があるため、日曜日から木曜日まではお友達の家泊まるできません。

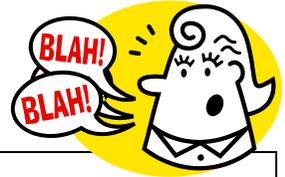
- **夜更かしをしない:**毎晩十分な睡眠時間をとるようにしましょう。ニュージーランドの大人の一般的な就寝時間は夜 9 時～11 時です。
- **異性のお友達:**ホストファミリーが不在の時に絶対に異性のお友達を家に連れて来ないようにしてください。また、もしもホストファミリーの許可をとって連れてきた場合はなるべく家族と一緒にリビングで過ごすようにして、もしも自分の部屋に行く場合は必ずドアを開けておくようにしてください。
- **病気:**もし気分が悪かったり、体調が悪いと思ったら、必ずホストファミリーに伝えてください。難しければ辞書を使って説明しましょう。容態によっては薬を用意したり、医者へ連れて行ってくださいます。

ホームステイの心得

1. 皆さんは『お客様』ではありません、お手伝いをしましょう。
2. ファミリー・ルールは守りましょう(帰宅時間、就寝時間、整理整頓、等)
3. コミュニケーションは大変重要です。部屋にこもらず、夕食の前や後リビングで過ごす等、家族と毎日 30 分くらいは会話をする事を心がけましょう。
4. 家族に誘われたら積極的に参加しましょう
5. ホストファミリーが何かしてくれた時に必ず Thank you と言いましょ！
6. 挨拶を忘れずに！

Communication in English

これだけは覚えよう！



ホームステイ先にて

何はともあれ日頃の **Hello, Good morning, See you later! Good night, Thank you. Excuse me** 等の挨拶やお礼は決して忘れてはなりません。笑ってごまかすのは日本人の悪い癖です。分からない場合は遠慮なく聞きなしましょう

1.挨拶 ~まずは会ったときに、相手の目を見て元気に挨拶をすることが肝心です！

はじめまして○○です	Hello. I am ○○. Nice to meet you! 自己紹介は下の名前だけで OK
○○と呼んでください	Please call me ○○.
これは日本からのお土産です。	This is a gift for you
もう少しゆっくりと話してください	Sorry, I couldn't understand, could you speak more slowly, please?
もう一度説明してください	Would you explain it again?

2.ホストファミリーに尋ねてみよう ~最初はわからないことだらけです。おうちのルールや自分がどうしたらよいかなどいろいろと尋ねてみましょう

守るべき家のルールはありますか	Are there any house rules I should follow?
朝ごはんは何時ですか	What time do you usually have breakfast?
就寝は何時ですか	What time should I go to bed?
門限は何時ですか	What time is my curfew? (カーフュー)
洗濯物はどうしたらいいですか	What should I do with my laundry?
洗濯したいのですが	Could I use the washing machine?
何かお手伝いします	Can I help you with something?

3.電話を使用したいとき（プリペイド携帯の通話料購入）

20ドル分のスキニーのプリペイド通話料を購入したいです。

Can I buy twenty dollars skinny top up voucher please?

4.ホストファミリーへの気遣い ~なるべくファミリーとの予定を優先しましょう。もし友達と約束ができた場合は必ずファミリーに連絡しましょう。食事のあとには毎回お礼を忘れずに。

すみません、帰りが一時間後くらいになります

I'm sorry I will be home in about an hour.

〇時までには帰ります

I will be home by __o'clock.

(電話で) まり子です。〇〇の理由で遅くなるので夕食に間に合いません。

This is Mariko. I am sorry I won't be able to make it home in time for dinner because 〇〇.

今夜は友達と外で食事するので夕食は入りません。〇時までには帰宅します。

I will have dinner with my friends tonight. I will be home by.....

友達を家に呼んでもいいですか？

Can I invite my friends ?

(食事時)とても美味しそうですね、いただきます。

It looks delicious. Thank you very much.

(食事が)とても美味しかったです。ごちそうさまでした。

It was very nice. Thank you very much.

町に連れて行って頂けますか？

Would you be able to take me to town?

もう一枚毛布をください

Can I have one more blanket please?

6.お別れのとき

お世話になりました。

Thank you very much for having me.

この経験は一生忘れません

I will never forget this great experience.

いつかまた会いに来ます

I hope to come back to see you someday.

日本からメールを書きます

I will email you from home.

学校で 授業中にわからないことがあったら、積極的に先生に質問してみましょう。	
先生、すみません	Excuse me, Mr. (Miss, Mrs)
それはどういう意味ですか	Could you explain what it means?
ここをもう一度説明してください	Could you please explain that again for me?
__はどういうスペルですか	Could you spell ____ for me?
(朝、遅刻したとき) 遅れてすみません。	I'm sorry I'm late.

道を探ねよう 道に迷ったらむやみに歩きまわらず誰かに尋ねましょう。地図を見ながら考え込むのは「旅行者です。狙ってください」と言っているようなものなので気をつけること。	
道に迷ってしまいました。ここは何という通りですか	I'm lost. What's the name of this street?
クック通りのスーパーへの行き方を教えてください	Would you tell me how to get to the supermarket on Cook Street?
時間はどれくらいかかりますか	How long will it take to get there?
この住所にはどのようにして行けばよいですか	How can I get to this address?

ACTIVITY



毎週金曜日、楽しいアクティビティを行っています！

アクティビティ提示版やポスターをチェックして参加してください

❖ **時間：** アクティビティによりませんが、だいたい午後1時に学校を出発し、3時～4時の間に戻ります。

❖ **持ち物：** 以下のものを用意してください。

- リュックサック（小）
- 歩きやすい靴
- 水（ボトル）
- ジャケット
- 帽子（日よけ。必要なら）
- 日焼け止め（夏期の外でのアクティビティの場合）

アクティビティによって以下のものが必要な場合もあります。

- 水着
- タオル
- 着替え

* もし持ち物の中に用意できないものがある場合は、ホストファミリーまたはアクティビティコーディネーターに相談してください。

注意： アクティビティ中は安全のためにコーディネーターの注意と指示に必ず従ってください。Evakonaは細心の注意をはらってアクティビティを実施していますが、万が一アクティビティ中に物品の損失・破損または事故や怪我があった場合においてはEvakonaは責任を負うことはできません。

お役立ち情報



❖ 郵便局

Whitianga: inside the Book Shop(Paper Plus):
Monday – Saturday, 9:00am – 5pm

Thames: inside the Book shop (Paper Power)
Monday – Saturday, 9:00am – 5pm

❖ ATM

Whitianga: Albert St, New World supermarket

Thames: Pollen street, Pack'n Save supermarket

❖ 病院

Mercury Bay Medical Centre:
83 Joan Gaskel Drive, Whitianga

Thames Te Korowai
210 Richmond Street, Thames

❖ スーパー

Whitianga: New World, Countdown - Open 7am-9pm

Thames: Pack'n Save Open 8am -8pm

❖ お店 : Most of the shops open 9am – 5pm. Some bakeries are open earlier.

❖ スポーツジム (24 時間/ 週 7 日)

Whitianga : Evolution Fitness 3/9 Joan Gaskell Drive, Whitianga

Thames: TCA Fitness Club 511 Queen street, Thames

❖ 図書館

Whitianga: 22 Victoria Street (Open Monday to Saturday 9am-5pm)

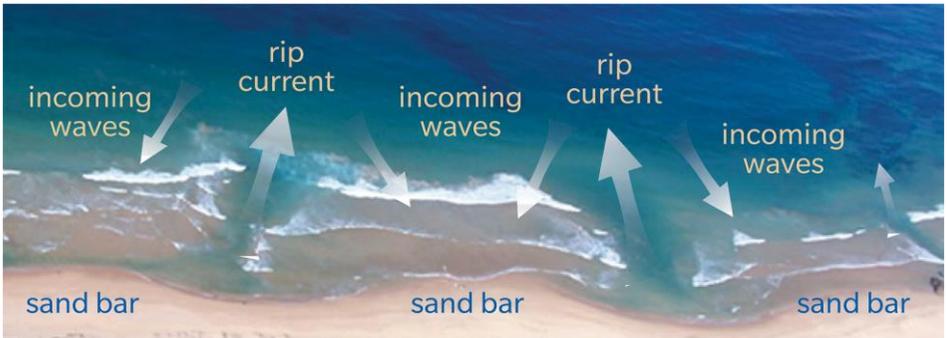
Thames: 503 Mackay Street (Open Monday to Saturday 9am-5pm)

❖ フェリー (フィティアンガ波止場) Return \$6 (under 16 years). Adult \$8. Every 10 – 15mins. Ferry working time: 7.30 am to 10.30pm –check first as this is subject to change.

海での注意事項:

コロマンデル地域で海水浴やサーフィンは一般的な楽しみの一つでもあります。しかしニュージーランドの強い紫外線(日本の4倍以上!)から身を守るために日焼け止め(サンスクリーン)をつけるのを忘れないようにしてください。また泳ぐ時には必ず友達や人のいる所で泳いでください。

ニュージーランドのビーチは水面下の潮の流れが強く、危険なビーチもあります。一見安全に見えるビーチでも一人で泳がないようにしましょう。警告掲示板をよく読んでください。



便利な電話番号

Taxi (Whiti City Cabs) 07 866 4777

Thames Taxi 07 868 3100

Go Kiwi Shuttle 07 866 0336

Fire / Ambulance / Police 111



Can I have a taxi to ____? (____までタクシーをお願いします)

ニュージーランド ワイタンギ条約

ワイタンギ条約は、英国の君主と先住民マオリとの間で 1840 年に、ニュージーランド北島ベイオブアイランド地方のワイタンギの地で締結されました。同条約締結を機に、ニュージーランドは英国領となりますが、マオリが有する土地や文化の継承は約束されました。同条約はニュージーランド最初の条約と考えられています。

みなさんもニュージーランドにやってきて、たくさんのマオリまたはマオリの血を引く人々と出会うことでしょう。ニュージーランドの歴史と現在の文化を知るためにもこのワイタンギ条約およびマオリについて知ることは重要な事です。図書館やインターネットでもマオリについてのたくさんの資料を見ることができます。

また大きな都市には、マオリ文化や歴史について詳しく見られる博物館があります（ウェリントンのテパパ・ミュージアム、オークランド博物館など）。

ぜひこれらの博物館に訪れる機会を持ってみてください。

Useful links 留学中に役立つリンク一覧

- NZQA (ニュージーランド教育資格庁)

<https://www.nzqa.govt.nz/>

- The Education (Pastoral Care of Tertiary and International Learners) Code of Practice 2021 (ニュージーランド服務規程)

<https://www2.nzqa.govt.nz/tertiary/the-code/>

- New Zealand Immigration (ニュージーランド移民局)

<https://www.immigration.govt.nz/>

- Ministry of Education (ニュージーランド教育相)

<http://www.education.govt.nz/>

- New Zealand Government (ニュージーランド政府)

<https://www.govt.nz/>

- Make a complaint (在籍校等に対する懸念などがある場合の相談窓口) 先ずは学校のスタッフに相談すること！それでも一切改善されない等、対応に問題がある場合に利用することが出来ます。

If you have concerns about your treatment at EVAKONA, you should firstly speak with a Tutor / the Student support staff/ the Principal or Office staff at EVAKONA. You may submit your concern in writing. If you are not happy with the decision, you may contact:

<https://www.nzqa.govt.nz/about-us/make-a-complaint/>

<https://www.istudent.org.nz/about-istudent-complaints?language=en>